

令和2年7月

保護者の皆様へ

京都市立嵯峨中学校  
校長 小滝俊則

リーフレット  
「規則正しい食生活で未来を切り拓こう！」について

平素は、本校教育にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、この度、本市中学校給食の更なる充実及び食育の推進を目的として実施した「食生活に関する実態調査※」の集計結果を基に、生徒にとっての望ましい行動や今後の取組がリーフレットにまとめられました。

中学校の3年間は、人生の中でも特に心身ともに成長する大切な時期であり、生涯を通じて健康で心豊かに過ごすため、この時期に正しい食習慣を確立するとともに、自ら実践する態度を育むことが大変重要です。

ご家庭においても、この機に、生徒の食に関する理解が深まり、望ましい食習慣が付けられるよう、別紙リーフレット（A4サイズ・カラー・三つ折り）をご参考にしていただきますよう、お願ひいたします。

※「食生活に関する実態調査（令和元年10月実施）」について

	対象	内容
学校調査	全市立中学校及び小中学校（後期課程）73校	① 学校の取組や学校が把握する生徒・保護者の食生活・意識
生徒 アンケート	市立中学校及び小中学校（後期課程）の当時2年生約2,000名	②-A 生徒の食生活や意識 ②-B 栄養摂取状況等
保護者 アンケート	「生徒アンケート」の生徒の保護者約2,000名	③ 生徒・保護者の食生活や意識